

會學濟經學大國帝都京

叢論濟經

號一第 卷九第

行發日一月七年八正大

庭園都市に就いて……………法學博士 田島 錦治

支那投資の國際的共同……………法學博士 戸田 海市

住居税と公平負擔……………法學博士 神戸 正雄

社會政策より觀たる我國の財政……………法學博士 小川郷太郎

人糞尿の國益……………法學博士 財部 靜治

マルクスの唯物史觀に謂生産の意義……………法學博士 河上 肇

植民地の勞働政策……………法學博士 山本美越乃

ベンチーの組合社會主義論……………法學博士 河田 嗣郎

明治の米價調節……………法學士 本庄榮治郎

海運と國民經濟……………法學士 小島昌太郎

最近の出産率減少に就いて……………文學士 高田 保馬

京都法學會々員諸君に告ぐ

經濟論叢は從來京都法學會の機關雜誌として發行したりしが、今回、京都帝國大學に於て經濟學部の設置を見るに到りたるにより、同學部の職員出身者並に在學生を以て新に京都帝國大學經濟學會を組織し、本誌を其の機關雜誌に充つることとせり。仍て左に新學會の規則を掲げ、此段京

追て京都法學會々員にして、從來、經濟論叢の配布を受けられたる諸君は、反對の意思表示なき限り、左記規則第二條第三號に依り新學會に入會せらるゝものとして取扱ふこととせり。若し反對の意思を表示せんとせらるゝ諸君は本月末日までに本會事務所に通告せられたり。

大正八年七月一日

京都法學會 京都帝國大學經濟學會

京都帝國大學經濟學會規則

- 第一條 本會ハ左ノ者ヲ以テ組織ス
 一、京都帝國大學經濟學部教授、助教、講師、學生、生徒及同學部出身者
- 二、京都帝國大學法學部教授、助教及講師
- 三、京都帝國大學法學部學生、生徒、出身者又ハ舊京都帝國大學法科大學ノ出身者ニテ本會機關雜誌「經濟論叢」ノ配布ヲ受ケル者
- 第四條 本會評議員會ニ於テ推薦又ハ承認シタル者
 一、本會々員中左ノ者ヲ以テ名譽會員トス
 二、京都帝國大學法學部教授、助教
- 第五條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ
 一、機關雜誌「經濟論叢」ヲ發行スルコト
 二、經濟論叢ハ毎月一回之ヲ發行ス、但シ臨時特別號ヲ發行スルコトトベシ
- 第六條 經濟學研究會書ヲ發行スルコト
- 第七條 毎月一回學術研究會ヲ開催スルコト
- 第八條 毎年一回公開講演會ヲ開催スルコト

第六條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

- 一、評議員、京都帝國大學經濟學部教授助教及評議員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
- 二、會計委員(二名) 評議員ニ於テ互選ス
- 三、編輯委員(若干名) 評議員ニ於テ互選ス
- 四、編輯補助員(若干名) 編輯委員ノ推薦ニ依リ評議員會ノ承認ヲ經テ之ヲ置クコトヲ得
- 五、書記(若干名) 評議員會ノ議ヲ經テ囑託ス
- 第七條 評議員及書記ハ其任期ヲ定メズ、其他ノ役員ノ任期ハ總テ一ケケトス、但シ重任ヲ妨ゲズ
- 第八條 會員ニハ雜誌ヲ配布ス、但シ臨時特別號ハ此限ニアラズ
- 第九條 會員ハ會費トシテ年額金三十圓六十錢ヲ納ムルコトヲ要ス、但シ京都法學會々員ヲ兼テ其機關雜誌「經濟論叢」ノ配布ヲ受ケル者ハ年額金三圓、其配布ヲ受ケズシテ同會ニ年額金三十錢ヲ納ムル者ハ年額金三圓卅錢トス
- 第十條 本會規則ノ改正變更及財産ノ處分ハ評議員會ノ決議ニ依ル

附則
 本規則ハ大正八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス、但シ會費ニ關スル第九條ノ規定ノ施行期ハ同年九月一日トス